

貸借対照表
(2016年8月31日現在)

株式会社ジェイブランド・ジャパン

単位：千円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	91,520	I 流動負債	233,187
1 現金及び預金	3,921	1 買掛金	9,525
2 売掛金	3,078	2 短期借入金	201,131
3 商品	43,830	3 未払金	16,596
4 貯蔵品	2,525	4 未払費用	4,559
5 未収入金	21,391	5 賞与引当金	1,191
6 前払費用	9	6 未払法人税等	169
7 短期繰延税金資産	13,503	7 その他流動負債	16
8 未収消費税	3,263		
II 固定資産	2,146		
1 長期繰延税金資産	2,146		
		負債合計	233,187
		純 資 産 の 部	
		I 株主資本	△139,520
		1 資本金	10,000
		2 利益剰余金	△149,520
		繰越利益剰余金	△149,520
		純資産合計	△139,520
資産合計	93,666	負債純資産合計	93,666

個別注記表

[重要な会計方針に係る事項に関する注記]

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法

- (1) 商品 移動平均法による原価法によっております。
- (2) 貯蔵品 最終仕入原価法によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産 定額法によっております。
なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。
工具器具備品 5年

(2) 無形固定資産 定額法によっております。

- (3) リース資産 定額法によっております。
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

- (1) 賞与引当金 : 従業員賞与の支払に備えるため、支給見込額のうち当事業年度の負担額に基づき計上しております。

- (2) 返品調整引当金 : 返品による損失に備えるため、当事業年度の損失負担額を計上しております。

4. ヘッジ会計の方法

事業活動に伴う為替変動リスクを管理しヘッジするため、為替予約取引のデリバティブ取引を行っております。ヘッジ会計の方法につきましては、繰延ヘッジ処理の方法によっております。為替予約が付されている外貨建金銭債務につきましては、振当処理によっております。

5. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

[株主資本等変動計算書に関する注記]

1. 発行済株式の総数に関する事項

株式の種類	当事業年度末の株式数(株)
普通株式	200

1. 事業年度中に行った配当に関する事項

配当は実施しておりません。

2. 事業年度末後に行う配当に関する事項

配当は実施しない予定であります。